

一 廃棄繊維を色で分けてアップサイクルー

サーキュラーエコノミーに繋がるこれからの“ベンチ”をデザインする

代表企業・団体：株式会社colourloop（京都府京都市）

協力企業・団体：株式会社アボード、ナカノ株式会社

世界的課題である廃棄繊維を、日本初の新しいリサイクルの形“Color Recycle System”でアップサイクル。魅力的なベンチに生まれ変わらせ、豊かで楽しい循環型社会のあり方を提示します。

紹介動画：<https://youtu.be/DC-zE7mWNrw>



資源循環に貢献したくなるスマート回収箱とスマートフォンアプリ

代表企業・団体：カナデビア株式会社（大阪府大阪市）

協力企業・団体：大栄環境株式会社、株式会社大栄環境総研

スマート回収箱にはセンサーを設置することでごみの量を計測し、事業者の効率的な回収に繋がります。また、回収した資源を循環することの重要性・必要性をスマートフォンアプリを通じて容易に認識できるようにします。

紹介動画：<https://youtu.be/BzKk8Wn9JG4>



軽量・高強度で多彩なデザイン設計が可能な古紙から生まれる「展示台」

代表企業・団体：一般社団法人サスティナブルジェネレーション（奈良県北葛城郡広陵町）

協力企業・団体：株式会社アクラム、株式会社高木包装、株式会社パックインタカギ

軽量・高強度、古紙から生まれ変わったリサイクル素材の段ボールのみを使用した展示台を制作。また、工場見学や段ボール端材を使用して楽しめる創作体験など、サスティナブルな未来に向けての体験を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/rdiDrRnjVuU>



これからの「椅子」をデザインする～一枚板から作る歩溜まり99%の椅子～

代表企業・団体：株式会社ドッツアンドラインズ（新潟県三条市）

協力企業・団体：熊倉シャーリング有限会社、東日本旅客鉄道株式会社

これからの「椅子」をデザインし燕三条広域で連携し製作した椅子を貸与します。「“捨てない”から“出さない”へ発想の転換」を行い、再利用するきっかけすら作らないことを目指します。また、製作した背景や、燕三条地域の文化を楽しく知っていただくため、「万博提供物品のミニチュアを作成する巡回体験ツアー」を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/BWmoErxvn2o?si=e0AsVtWTGG56n9-v>

